

# Cisco IEC6400 エッジ コン ピューティング アプリアンス

---

# 目次

製品の概要	3
機能と利点	3
複数のクラスタへと到達可能性を拡張	4
プラットフォームの互換性	5
ライセンス	5
製品持続可能性	6
製品仕様	6
発注情報	7
保証情報	7
シスコおよびパートナーの提供サービス	7
スマートアカウント	7
Cisco Capital	8
詳細はこちら	8
文書の変更履歴	9

Cisco® IEC6400 エッジ コンピューティング アプライアンスを使用すると、シスコ超高信頼ワイヤレスバックホール (Cisco URWB) ネットワークを数百の Cisco Catalyst™ 産業用ワイヤレス (IW) デバイスに拡張して、全体で最大 40 Gbps のキャパシティをサポートできます。

## 製品の概要

[シスコ超高信頼ワイヤレスバックホール \(Cisco URWB\)](#) は、移動アセットを接続したり、光ファイバの敷設が不可能または費用の面で困難な場所でネットワークを拡張したりできるワイヤレステクノロジーです。高可用性、低遅延、シームレスなハンドオフによるゼロパケット損失を実現します。Cisco URWB は、免許の不要な周波数帯域で動作し、Wi-Fi のような展開とネットワークの完全な制御を可能にします。

Cisco IEC6400 エッジ コンピューティング アプライアンスは、Cisco URWB テクノロジーの最良の部分をシスコの最先端のコンピューティング プラットフォームと組み合わせています。このアプライアンスは、Cisco UCS® C220 M6 ラックサーバーの機能を活用して、Cisco URWB の利点を大規模で大きなキャパシティが要求されるワイヤレスネットワークにもたらすことを可能にします。マルチ Gbps の総スループットを必要とする最大数百の IW デバイスを含むネットワークにおけるすべての無線 MPLS 通信の集約ポイントとして機能します。



図 1.  
IEC6400 エッジ コンピューティング アプライアンス

## 機能と利点

表 1. 機能と利点

機能	利点
場所を問わない、信頼性の高い光ファイバのようなワイヤレス	最も要求の厳しいアプリケーション向けの超高信頼/低遅延接続
シームレスなローミング	高速車両接続時でもパケットロスゼロのシームレスなハンドオフ
マルチパスオペレーション	冗長ワイヤレスリンク上で優先度の高いパケットを複製することにより、ネットワークの信頼性を向上
拡張性	ネットワークを拡張し、何百ものデバイスを接続し、最大 40 Gbps の総スループットをサポート
冗長性	セカンダリアプライアンスをシステム内のバックアップユニットとしてインストールし、冗長性と自動耐障害性を実現することが可能
免許の不要な周波数帯域での容易な展開	Wi-Fi と同様の設置が可能。免許の不要な周波数帯域で動作
柔軟性	複数のアーキテクチャをサポート：ポイントツーポイント、ポイントツーマルチポイント、メッシュ、およびモビリティ

Cisco IEC6400 エッジ コンピューティング アプライアンスは、Cisco UCS C220 M6 ラックサーバーを基盤としており、スペースに制約のある環境で驚異的なパフォーマンスを実現します。この強力なラックサーバーの詳細については、<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/ucs-c220-m6-rack-server-ds.html> を参照してください。

## 複数のクラスタへと到達可能性を拡張

Cisco URWB ネットワークは、レイヤ 2 のユースケース（工場のフロアで無人搬送車（AGV）または自律移動ロボット（AMR）を接続する場合など）およびレイヤ 3 のユースケース（地下鉄や鉄道での列車から線路周辺への接続など）向けに設計することが可能で、信頼性と可用性を犠牲にすることなくネットワークの規模を拡大できます。

IEC6400 アプライアンスは、高度なメッシュエンド機能をサポートするために専用アプライアンスが必要な場合は常に、レイヤ 2 とレイヤ 3 の両方のアーキテクチャに完全に適合します。

このアプライアンスは、レイヤ 3 アーキテクチャに組み込まれている場合、異なるブロードキャストドメインに分かれている Cisco URWB ネットワークの複数のクラスタを接続するのに役立ちます。すべてのマルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS) の集約ポイントとして機能し、レイヤ 3 ネットワークまたは WAN 経由で、URWB インフラストラクチャのすべての部分を接続します。その結果、特許取得済みの URWB メーカービフォアブレイク テクノロジーにより、異なるブロードキャストドメインに属するネットワーククラスタ間のローミングがハンドオフ時間なしで実行されます。

この階層型アーキテクチャにより、パフォーマンスを犠牲にすることなくネットワークを任意のサイズに拡張でき、同じ超低遅延、高可用性、および高スループットを実現します。

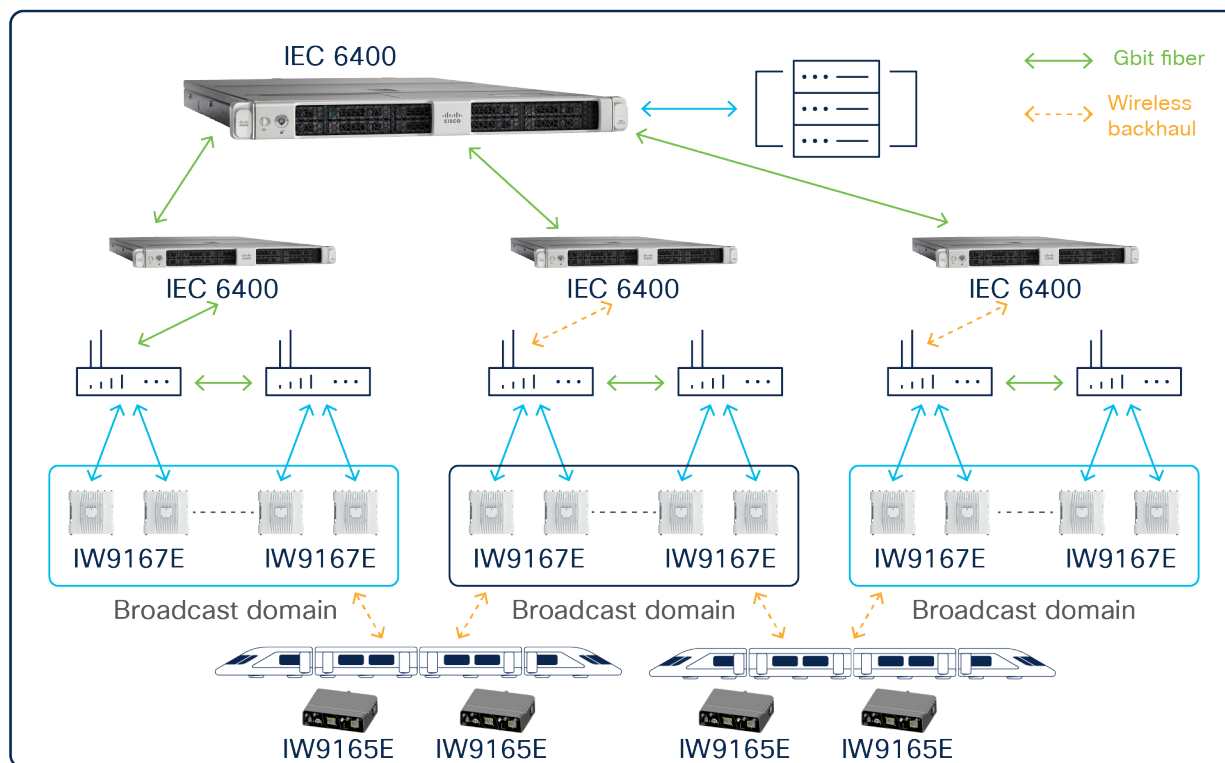


図 2.  
レイヤ 3 アーキテクチャスキーム

## プラットフォームの互換性

表 2. ハードウェアアプライアンスの仕様

製品	ハードウェア プラットフォーム
IEC6400 エッジ コンピューティング アプライアンス	<a href="#">Cisco UCS C220 M6 ラックサーバーデータシート</a>

表 3. Catalyst 産業用ワイヤレスでサポートされるデバイス

製品	サポートされるプラットフォーム
IW9167E	<a href="#">Cisco Catalyst IW9167E Heavy Duty アクセスポイント</a>
IW9165E	<a href="#">Cisco Catalyst IW9165E 高耐久性アクセスポイントおよびワイヤレスクライアント</a>
IW9165D	<a href="#">Cisco Catalyst IW9165E Heavy Duty アクセスポイント</a>

## ライセンス

Cisco IEC6400 を使用するには、ネットワークライセンスが必要です。また、Cisco IoT Operations Dashboard (IOD) サブスクリプションに追加する必要もあります。

表 4. IEC6400 URWB ライセンスオプション

項目	説明	ライセンス仕様
ネットワークライセンス		
IEC6400-URWB-NW-E	IEC6400 URWB Network Essentials ライセンス	最大 5 Gbps の総スループット
IEC6400-URWB-NW-A	IEC6400 URWB Network Advantage ライセンス	最大 10 Gbps の総スループット
IEC6400-URWB-NW-P	IEC6400 URWB Network Premier ライセンス	最大 40 Gbps の総スループット
IOD サブスクリプション		
IOTOD-IW-E	IoT-OD Essentials for Cisco URWB	IOD を使用したオンボーディングとプロビジョニング
IOTOD-IW-A*	IoT-OD Advantage for Cisco URWB	Essentials 仕様に加えて IWMonitor をサポート

\* 後日提供開始

## 製品持続可能性

シスコの環境、社会、ガバナンス (ESG) イニシアチブおよびパフォーマンスに関する情報は、シスコの CSR および持続可能性レポートで提供されます。

特定の製品の持続可能性に関する情報については、Cisco UCS C220 M6 ラックサーバーのデータシートを参照してください。

表 5. シスコの環境保全に関する情報

持続可能性に関するトピック		参照先
一般	製品の素材に関する法律および規制に関する情報	<a href="#">材料</a>
	製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	<a href="#">WEEE Compliance</a>
	製品の回収および再利用プログラムに関する情報	<a href="#">Cisco Takeback &amp; Reuse Program</a>
	持続可能性に関するお問い合わせ	連絡先: <a href="mailto:csr_inquiries@cisco.com">csr_inquiries@cisco.com</a>
材料	製品パッケージの重量と材料	連絡先: <a href="mailto:environment@cisco.com">environment@cisco.com</a>

## 製品仕様

表 6. ハードウェアアプライアンスの仕様

項目	仕様
フォーム ファクタ	C220 M6 1RU 標準サーバー
プロセッサ	第 3 世代 Intel® Xeon® スケーラブルプロセッサ (1 または 2)
メモリ	16 GB RDIMM SRx4 3200 (8 GB)
組み込みネットワーク インターフェイス カード (NIC)	デュアル 10GBASE-T Intel x550 イーサネットポート
オプションの NIC	Cisco UCS VIC 1455 クアッド ポート 10/25 G SFP28 CNA PCIE
電源装置	ラック サーバ用 Cisco UCS 1050W AC 電源
ストレージ	480GB 2.5 インチ エンタープライズ パフォーマンス 6GSATA SSD (3 倍の耐久性)

## 発注情報

表 7. ハードウェアの発注情報

製品番号	製品の説明
IEC-6400-URWB	Cisco IEC400 エッジ コンピューティング アプライアンス
IWA-PCIE-C25Q-04	Cisco UCS VIC 1455 クワッドポート 10/25G SFP28 CNA PCIE (オプション)

表 8. ソフトウェアの発注情報

項目	説明
IEC6400-URWB-NW-E	IEC6400 URWB Network Essentials ライセンス
IEC6400-URWB-NW-A	IEC6400 URWB Network Advantage ライセンス
IEC6400-URWB-NW-P	IEC6400 URWB Network Premier ライセンス
IOTOD-IW-E	Cisco URWB 用の IoT-OD Essentials (3、5、7 年のオプションが利用可能)
IOTOD-IW-A*	Cisco URWB 用の IoT-OD Advantage (3、5、7 年のオプションが利用可能)

\* 後日提供開始。

## 保証情報

保証については、[製品保証のページ](#)を参照してください。

## シスコおよびパートナーの提供サービス

シスコおよびパートナー各社は、テクノロジーへの投資をより早く最大限にご活用いただけるように、カスタマイズされたインテリジェントなサービスを提供しています。ネットワークに対する深い専門知識と広範にわたるパートナーエコシステムに支えられたシスコサービスを利用することで、リッチ メディア コラボレーションに対応できる堅牢かつ拡張性の高いモビリティネットワークを導入できます。また、有線インフラストラクチャとワイヤレスネットワーク インフラストラクチャの統合により、運用効率を高めることも可能です。シスコはパートナー企業と連携し、専門知識に基づくサービスの計画、構築、運用を通じて、お客様が高度なモビリティサービスに迅速に移行し、導入後もアーキテクチャの最適なパフォーマンス、信頼性、セキュリティを維持できるように支援します。詳細については、[ワイヤレス製品向けサービス](#)のページを参照してください。

## スマートアカウント

Cisco Smart Software Manager (SSM) を使用してスマートアカウントを作成すると、デバイスやライセンスパッケージの発注およびソフトウェアライセンスの管理を、一元化された Web サイトから実施できるようになります。スマートアカウントの詳細については、<https://www.cisco.com/jp/go/smartaccounts> を参照してください。

---

## Cisco Capital

### 目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital® により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティの補助機器を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。 [詳細はこちらをご覧ください](#)。

### 詳細はこちら

#### 場所を問わず、あらゆるアプリケーションに信頼性の高いワイヤレス接続を提供

より広い帯域幅、より高い信頼性、シームレスなハンドオフを使用して、時間的に制約のあるミッションクリティカルなアプリケーションをワイヤレスで接続する必要がありますか。Cisco Catalyst IEC6400 Heavy Duty アクセスポイントを使用すると、6 GHz 帯域の拡張と 2 つのワイヤレステクノロジー (Wi-Fi 6 または Cisco URWB) のいずれかを最先端のハードウェア プラットフォームで実行できる柔軟性を利用できます。

詳細：

- [シスコ超高信頼ワイヤレスバックホールのページ](#)
- [Cisco Catalyst IW9167E Heavy Duty アクセスポイント](#)
- Cisco Catalyst IW9165E 高耐久性アクセスポイントおよびワイヤレスクライアント
- Cisco Catalyst IW9165E Heavy Duty アクセスポイント
- [シスコの産業用ワイヤレス](#)



## 文書の変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明箇所	日付
第 1 稿		2022 年 11 月 4 日



米国本社  
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社  
シンガポール

ヨーロッパ本社  
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト ([www.cisco.com/jp/go/offices](http://www.cisco.com/jp/go/offices)) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、[www.cisco.com/jp/go/trademarks](http://www.cisco.com/jp/go/trademarks) をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)

Printed in USA

C78-3348196-00 02/23